

したまちミュージアムは、台東区を中心とした下町地域の文化や伝統を永く後世に伝えるために設立されました。

江戸時代には町人が多く生活していた下町地域の暮らしについて、変化の大きかった明治時代から昭和30年代までの資料を中心に紹介しています。見どころは、昭和30年代の台東区坂本(現・根岸三丁目)の金杉通りと建物を再現した展示です。館内では再現展示の提灯屋や裏長屋に上がって当時の生活道具を手にとって見ることができます。また、季節ごとの年中行事にまつわる展示も行います。

記念スタンプ

したまちミュージアム基本情報

◆開館時間

午前9時30分から午後4時30分
(入館は午後4時まで)

◆休館日

毎週月曜日(祝休日と重なる場合は翌平日)
12月29日から1月3日、特別整理期間等

◆入館料

一般 300円(200円)
小中高生 100円(50円)
※()内は20人以上の団体料金

◆所在地

東京都台東区上野公園2-1
03(5846)8426

SNS



Webサイト



Facebook



Instagram



X(旧Twitter)

地図



台東区立

したまち ミュージアム

Shitamachi Museum



再現展示室

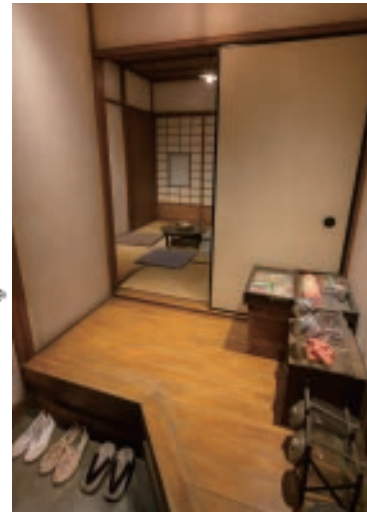
一階



金杉通りに面した台東区坂本(現・根岸三丁目)は、関東大震災や東京大空襲などの被害から免れたため、明治時代以降の下町地域の町並みや建物が多く残っていました。昭和30年代のこの地域で暮らした人々の生活を体感することができます。



提灯屋の作業場では提灯の組み立てや、文字入れといった作業が行われます。



上り框(かまち)にはお菓子の入ったガラスの瓶が棚に並んでいます。紙芝居ができない雨の日には、近所の子供たちがお菓子を買いに来ました。

二階

常設展示室

日々の生活道具を分類ごとに並べた導入展示と、台東区を中心とした下町地域の文化や出来事などを紹介する常設展示をご覧ください。



大正博覧会



浅草六区興行街



聖火ランナー



復興した上野広小路



三階

企画展示室・ 下町情報コーナー

企画展示室

常設展示とは異なる切り口で多彩な企画をお楽しみいただけます。

したまち資料検索

所蔵資料について詳しく調べることができます。館内の展示を見て興味を持った資料を検索してみましょう。

昔の道具体験

玩具や生活道具の使いかたを紹介しています。ぜひ手に取り、体験してみてください。